

平成30年度 第2次公立那賀病院改革プラン点検・評価について

1. 総論

平成29年度決算において、経常黒字であり概ね当初作成したプランより改善する形となっている。今後もプランにある数値目標などを基準として、医療の質・経常黒字を維持していくための組織運営が求められる。

2. 改革プラン進捗状況

第2次公立那賀病院改革プラン 平成29年度実績調書

病院事業会計名 公立那賀病院経営事務組合

(単位：百万円、人、%)

項目	平成28年度策定 改革プラン 平成29年度分	平成29年度実績		備考
医業収益	6,069	6,622	○	患者数の増加、高額薬剤の使用等があった
経常収益A	6,875	7,429	○	
医業費用	6,464	6,961	×	収入の増加に伴う給与費等の増加があった
うち職員給与費	3,107	3,260	×	医師数の増加等があった
経常費用B	6,831	7,346	×	高額薬剤、給与費の増加等があった
経常損益（A-B）	44	83	○	
経常収支比率	100.6	101.1	○	
医業収支比率	93.9	95.1	○	
材料費の対医業収益比率	24.1	25.6	×	高額薬剤の使用等があった
1日当たり入院患者数	237.0	257.6	○	
1日当たり外来患者数	455.0	480.1	○	
医師数	48.9	55.9	○	
資金不足の額	-1,971	-2,002	○	
救急車受入数	2,260	2,230	×	計画に少し及ばなかった
手術件数	1,680	1,781	○	
紹介率	59.9	60.9	○	
逆紹介率	61.5	61.9	○	